

市民とともにリニアのまちづくり② 第2回ビジョン策定委員会と各委員会の取り組み状況

「リニア中央新幹線」計画について、シリーズでお伝えしています。

今月は、第2回リニアのまちづくりビジョン策定委員会開催と各委員会の取り組み状況をお知らせします。

第2回リニアのまちづくり ビジョン策定委員会開催

8月8日(水)、健康福祉会館多目的ホールで第2回ビジョン策定委員会が開催されました。

委員長の竹内伝史(たけうち だんし)岐阜大学名誉教授のあいさつに続いて、次のとおり報告を行いました。

- ①第1回ビジョン策定委員会について
- ・事務局より配布資料に基づき説明
- ②各委員会の取り組み状況について
- ・中島紀子(なかしま のりこ)地域委員会委員長説明
- ・前田公生(さきだ こうせい)女性・若者委員会委員長説明

次に、この会議で審議された事項は左記のとおりです。

- ①ビジョン策定委員会幹事会に部会を設置することについて
- ・産業部会とまちづくり部会の二つの部会を設置し、それぞれの分野で議論していただく形を提案し、委員承認。

- ②リニアの波及効果を活かす取り組みの検討について

- ・リニアの波及効果を活かすためにどんな準備が必要か、そして、開業以降において、実際の波及効果を活かしてどんな取り組みができるかという視点で、12の課題に分けて、検討していくことを提案し、委員承認。

- ③各種アンケート調査の実施について
- ・リニアに対する期待や不安、現在の市の持つ魅力、リニア時代に高めるべき魅力について、市民の皆様や市内企業の立場から伺いすることを目的として、アンケート調査の内容、実施方法について提案。
- ・調査内容について各委員で再検討を行い、修正することを確認。



ビジョン策定委員会の様子

会議資料はホームページでご覧いただけます。

ビジョン策定委員会

URL <http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/wiki/中津川市リニアのまちづくりビジョン策定委員会>

女性・若者委員会における 取り組み状況

第2回女性・若者委員会は、7月25日(水)に開催され、「イメージする理想のまち・ライフスタイル」のメインテーマのもとに、8つのテーマを20人の委員が3グループに分かれ、テーマを実現するために何にどう取り組めばよいかを※ワークショップ形式で、意見を出し合いました。

委員だけでなく周りの方々の意見も持ち寄りながら、広く女性・若者の意見をまとめていきたいと考えています。

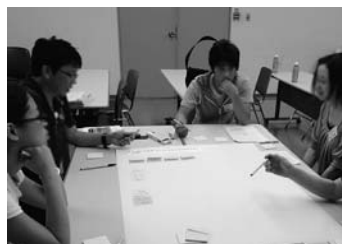
「ワークショップのテーマ」

- ①若者が地元で働き、みんなと一緒に暮らせるまち
- ②若者が自分にあった働き方を選べるまち
- ③たくさんのお子さん・子どもが生活する活気あるまち
- ④みんなが安心して生活できる住みやすいまち
- ⑤都会と同じようなさまざまなサービス・文化を享受できるまち
- ⑥都会に気軽に遊びに行ける便利なまち
- ⑦都会の人が訪れ、滞在し、交流で

きるまち

- ⑧自然・歴史・文化が豊かな誇れるまち

※さまざまな立場の人々が集って、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていくこと



グループごとに分かれたワークショップの様子

地域委員会・各地域協議会における取り組み状況

地域委員会(各地域協議会の代表者で構成)では、それぞれの地域協議会ごとに地域において「リニアの波及効果と地域特性を活かした地域づくり」の検討が本格的に始まりました。

今後開催される地域委員会において、各地域でまとめていただいた検討結果を代表者が持ち寄り、それぞれ報告した上で意見交換し、リニアのまちづくりビジョンへ反映していきたいと考えています。

また必要に応じて、既に地域で作成されている「地域づくりビジョン」などに今回の検討結果を反映していただきたいと考えています。

問 リニア推進課(☎内線324)